

聖霊降臨後第12主日特禱（特定17）

いつくしみ深い全能の神よ、あなたの恵みのうちに、私たちが傷つけるすべてのものからお守りください。思いと体とを整え、恐れのない自由な心をもって、あなたのご計画に仕えることができますように。父と聖霊とともに一体の神であって、世々に生きすべてを治めておられる私たちの主、イエス・キリストによってお願いいたします。 **アーメン**

旧約聖書 シラ書10章12－18節

10:12 人間の思い上がりの初めは、主から離れること、自分を造ってくださった方から、心が離れることである。13 思い上がりの初めは罪であり、かたくなに罪を犯し続ける者は、忌まわしい悪事を雨のように降らせる。それゆえ、主は前代未聞の災難を下し、彼らを滅ぼし尽くされたのである。14 主は、支配者たちの玉座を打ち壊し、代わりに、謙遜な人をその座に着けられた。15 主は、異邦の民の根を引き抜き、代わりに、身分の低い人々を植えられた。16 主は、異邦の民の領土を打ち倒し、それらを地の基まで滅ぼされた。17 主は、人々の中からある者どもを取り除いて、滅ぼし、彼らの記憶をとどめるものを消し去られた。18 思い上がりは、人間のために造られてはおらず、激しい怒りもまた、女から生まれた者のために造られてはいない。

詩 編 第112編1－9節

- 1 ハレルヤ。幸いな者 || 主を畏れ、その戒めを大いに喜ぶ人
- 2 彼の子孫はこの地で勇士となり || 正しい人々として祝福される
- 3 その家には富と宝があり || 彼の正義はいつまでも続く
- 4 正しい人には闇の中にも光が昇る || 恵みに満ち、憐れみ深く、正しい光が
- 5 恵みに富み、貸し与える人は良い人 || その人は公正に事を行う
- 6 決して揺るがされることなく || 正しき人としてとこしえに記憶される
- 7 悪評も恐れず || その心は主に固く信頼している
- 8 その心は堅固で恐れず || ついに彼は敵を見下すに至る
- 9 貧しい人々には惜しみなく分け与え、その正義はいつまでも続く || 彼の角は栄光の中、高く上げられる

使徒書 ヘブライへの手紙13章1－8節、15－16節

13:1 兄弟愛をいつも持っていなさい。2 旅人をもてなすことを忘れてはなりません。そうすることで、ある人たちは、気付かずに天使たちをもてなしました。3 自分も一緒に

捕らえられているつもりで、捕らわれている人たちを思いやり、また、自分も肉体を持っているのですから、虐げられている人たちを思いやりなさい。4 結婚はすべての人に尊ばれるべきであり、寝床を汚してはなりません。神は、淫らな者や姦淫する者を裁かれるのです。5 金に執着しない生活をし、今持っているもので満足しなさい。神ご自身、「私は決してあなたを見捨てず、決してあなたを置き去りにはしない」と言われました。6 だから、私たちは、はばかりなくこう言うことができます。「主は私の助け。私は恐れぬ。人間が私に何をなすえようか。」7 あなたがたに神の言葉を語った指導者たちのことを思い出しなさい。彼らの生き様の結末をよく見て、その信仰に倣いなさい。8 イエス・キリストは、昨日も今日も、また永遠に変わることはない方です。

15 だから、イエスを通して、賛美のいけにえ、すなわち御名をたたえる唇の実を、絶えず神に献げましょう。16 善い行いと施しとを忘れてはなりません。このようないけにえこそ、神は喜ばれるのです。

福音書 ルカによる福音書 14章 1、7－14節

14:1 ある安息日に、イエスが食事のためにファリサイ派のある議員の家にお入りになったときのことである。人々はイエスの様子をうかがっていた。

14:7 イエスは、招待を受けた客が上席を選んでいるのを御覧になって、彼らにたとえを話された。8 「婚礼の祝宴に招待されたら、上席に着いてはならない。あなたより名誉ある人が招かれており、9 あなたやその人を招いた人が来て、『この方に席を譲ってください』と言うだろう。その時、あなたは恥をかいて末席に着くことになる。10 招待を受けたら、末席に行って座りなさい。そうすると、あなたを招いた人が来て、『友よ、もっと上席にお進みください』と言うだろう。その時、同席の人みんなの前で面目を施すことになる。11 誰でも、高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる。」12 また、イエスは招いてくれた人にも言われた。「昼食や夕食の会を催すときには、友人も、兄弟も、親類も、近所の金持ちも呼んではならない。その人たちも、あなたを招いてお返しをするかもしれないからである。13 宴会を催すときには、貧しい人、体の不自由な人、足の不自由な人、目の見えない人を招きなさい。14 そうすれば、彼らはお返しができないから、あなたは幸いな者となる。正しい人たちが復活するとき、あなたは報われるだろう。」